

CHIAKI

独立

2008～2009 年

江見
千秋



表紙の「独り言」の書は、

「書道村」主宰の

川戸翠紫先生に書いていただきました。

衣替え・・・改めてよろしくお願いいたします

以前「Chiaki's home」に投稿していた「独り言」を、改めてブログとして
呟くことにしました。

改めてよろしく、ご最員の程をお願いいたします。

2008 年 1 月 29 日(火)



後悔先に立たず

携帯電話が調子悪くなり、修理に出した。

現象は電源が入らないことであるが、診断の結果、場合によっては中に記憶した電話帳などが復元できない恐れがあるとのこと・・・「しまった！」と思ったが、**後悔先に立たず**・・・バックアップを取っていなかった。

日頃「バックアップを取っておく方がいいよ！」と言われるが、調子よく使っていると、携帯電話が記憶喪失になるなんて考えもしなかった・・・

人は、年を取るとともに、物覚えが悪くなり、すぐには思い出せないことが多くなるが、一瞬的に消えてしまうことはあまり無い・・・まあ、命を全うし千の風になった時は別だが・・・とにかく、便利に使っているものが、突然使えなくなることは困ることこの上ない。

使えなくなった時どうするかを考えておく必要がある・・・でなく、考えたらすぐやっておかないと、またまた「後悔先に立たず」を味わうことになる。

生まれたばかりの子どもに対すると同じように、修理から戻ってくる携帯電話に教える内容をまず書き出しておき、一つづつ教えることに楽しみを見出すことにします。

後悔先に立たず・・・は、程ほどにしたいものである！

2008年1月31日(木)

子ども達

このところ、「パソコン授業の手伝い」「昔あそび」「生涯学習ボランティア」などで、子ども達、主に小学校低・中学年にボランティアとして接することがよくある。

それらを通し感じることは・・・

- ・ 挨拶を含め、こちらの声掛けによく応じてくれる
- ・ 「こちらの話を聞いてください！」と前置きすると、よく聞いてくれる
- ・ 中には、マイペースを守る子も必ず居る
- ・ 「では、次は好きなように・・・」と言うと、十人十色の表現をするなど、付き合う時間が少なく、子ども達からみるとお客さんだからかも知れないが、一言で言う「良い子」である。

しかし、一方では・・・

・もう少しヤンチャになってもよいのではないかと感じることもある

一方、子ども達を静かにさせる（話を聞かせる）ためには、先生方のいろいろな工夫が見受けられる。

例えば、「ハイ、静かに！」と言って、口に指を当て、静かになるまでその姿勢で居る・・・など。

自分を考えると、先生役はとても一日勤まらないと思うほど大変に思える。

だが、時には我々のような違った者の話を聞き、いろいろな物事に興味を持って欲しいと思っている。

特に、子ども達の先輩後輩的な遊びが希薄になっているように思えるこの頃では、「昔あそび」などを通し、いろいろなことを教えたいと思う。

早速、明日・明後日、4年生対象の「パソコン授業」に参加する。

子ども達に接し、楽しい一時を過ごして来たいと思う・・・

2008年2月3日(日)

パソコンの使い方

パソコンとは、パーソナルコンピュータ (Personal Computer) の略で、個人が使うのに便利に作られたコンピュータである。

近年コンピュータの進歩は目を見張るものがあるが、所詮**道具**である。

道具であるからには、単に使うだけでは意味が無く、これを使って「何をするか？」が大事である。サラリーマン時代は、これを使って仕事をしていたのであるが、サラリーマンを卒業した後「何をするか？」・・・

自分を見ると、ほとんどその目的は定まっていらないように思う。

まずは、パソコンがどんなものであるかを眺めている、あるいは何ができるかを試している・・・ただ、これはパソコンを使ったことにはならない。まあ、多少目的を意識して使っているとすれば・・・

・ ボランティアで行っている、パソコンの講習会のテキストやレポート、
ビラを作ること

- ・ 文字を書くのが苦手だから、電子メールで情報交換をしていること
- ・ インターネットで、一寸知りたいことを調べること
- ・ ホームページを開設したり、ブログを書いて、同じようなことに興味を持っている友達と情報交換をしていること

・日記をつけること

・自分の趣味である、木工下図や絵などをパソコンで描いていることなど、挙げればいろいろパソコンのお世話になっている。

しかし、どれを見ても自分の野次馬根性を宥めることに使っているようだ・・・まあ、これでいいのかもしれない。

「年を重ねると子どもに返る！」といわれるが、正に子どもがおもちや箱をひっくり返すと同じように、パソコンを使い散らしている・・・

これからも脳味噌の劣化を防ぐと共に野次馬根性を宥めるために、「何をするか？」にはこだわらないで大いに使い散らしそうと思う！

ただ、目を悪くしたり・・・といった健康にマイナスにならないようには気をつけたい。

2008年2月17日(日)

継続は力なり・・・

「継続は力なり」とよく言われる・・・本当は「継続するには力が必要だ！」のようだ・・・チョット気を抜く（力を抜く）と、すぐ頓挫する。

その例が Chiaki's home の「独り言」です。

昨年9月まで、多少のサボりはあるが、月に2回のペースで呟いてきたが、「少しマンネリズムを何とか解消できないか？」に気を取られているうちに疎かになってしまった。

思い付くまま気の向くままに呟くつもりで始めたが、自ら更新を予告し、自分が決めた予定だから守らねば・・・と頑張っていたが、やはり頓挫してしまった 

過日より、ブログ形式で「独り言」を出直そうと努めているが、自らに予定を課していないから、つい「呟く時が予定だった・・・」になつてしまった。

まるで「力が無い（意思が弱い）から継続できない」の見本のようだ。頃は春・・・新入学・新入社・新年度などなど新しい門出のときです。

思い付くまま気の向くままの「独り言」も、この場で、改めての門出をしたいと考えております。

幸いなことに、このブログ形式の書き込みには、すぐコメントを付けていただくことができます。少しサボっているように感じられましたら叱咤激励のコメントを書いていただければ幸いです。

よろしくお願いいたします😊

2008年3月12日(水)

情報過多にアップアップ！

TV、新聞、インターネット、雑誌・・・等々、世の中には情報が溢れかえっている。

何事にも、野次馬根性旺盛な自分にとって、毎日ウロウロのしっぱなしである。

趣味の木工やインターネット以外にも、絵を描いてみたい、俳句を詠んでみたい、写真も撮ってみたい、園芸もしたい、野菜も作りたい・・・と考えていると、つい目にする情報も無限になってしまう。

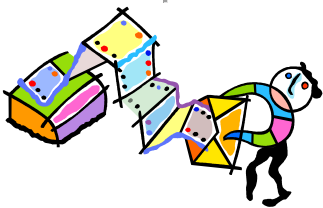
さらに、世間の出来事、毎度同じ顔の評論家の話まで飛び込んでくる・・・情報を目にし、チョット齧りだすと、それ以外の情報も気になり、毎日が「虻蜂獲らず!」「二頭を追う者一頭も得ず!」と虫食いだらけになる・・・とにかく情報が多すぎる!・・・と言うより、自主性が無いのかな・・・

自主性を持って、取捨選択するのが良いか、総花的に何でも見聞きするのが良いのか、これまた考え込んでしまう。

サラリーマン時代、知識は「T」の字であるべきと教わった・・・「横棒は浅くてもよいから広く!」、縦棒は自分の専門として深く!」
今の世の中、横棒は黙っていてもやってくるので、縦棒を長くした方がよさそうだ!

しかし、縦棒を1つにするのはなんだかつまらない気もするので、浜辺につるされたスルメイカのようににしたいと思う。

2008年6月22日(日)



マイペースにもマイルストンが必要

サラリーマンをリタイヤし、思い付くまま気が向くままの毎日サンデーの日々を送っているが、やはり**マイルストン**の必要性をつくづく感じる。

数年前から自分のホームページを開設し、ここに投稿する「独り言」や趣味の成果を紹介していたが、このところ更新が滞っている・・・

その原因は、手軽に書き込めるブログを始めたことにもあるが、従来行ってきた、更新予定を自ら決め（二回／月）、ホームページに予告し、自分の**マイルストン**を公表していたことをしなくなったからだと思う。

マイペースは、当然ながら自分で自分をコントロールしないと、まったく野放しになってしまう。

マイペースにも**マイルストン**が必要なことを再認識している今日この頃です。



2008年6月25日(水)

「エコ」とは・・・

このところ毎日のように、新聞・TVで「エコ!」「エコ!」の大合唱です。

ところで「エコ」とは何だろうと、検索してみた・・・

『エコについて考えよう』というサイトに、下記のように書いてありました。

エコとは英語の ecology に由来しています。

英和辞典を見ると ecology の訳語として

「生態、生態学」とあります。

とにかく、「周囲の生物とか、非生物的環境と仲良く付き合っていこう!」
ということのようです。

「サミットの日」だからでなく、せめて「天の川を見よう!」と電気を消

す気持ちになりたいものだ・・・ ゴミの廃棄にしても、ごみ減量の合言葉
「3R」と掛け声は賑やかだが、なぜ源（川上）のお菓子や野菜の包装を
止めましょう、あるいは簡略化しましょうと、川上に向かつてのアピール
が少ないのだろう・・・

川上を放っておいて、「川下でよろしく！」では、

労多くして功少なし！


2008 年 7 月 14 日 (月)



人造と自然

梅雨が明け、暑かった一日も暮れかかり、夕涼みを庭で、楽しみのグラスを傾けていた時目にし、感じたことです・・・

人の作ったものは、何時かは朽ち、自然のものは育って行くことを・・・

それは・・・狭い庭に張った洗濯物用の紐でした・・・1本は鉄のポールに張ったもの、1本は、木には申し訳ないが、自然木に張ったものの・・・

ここ10数年の間、気にしたことはなかったのですが、鉄のポールは錆が進行し折れそうになっていた。一方、自然木の方はますます太くなり、しっかり支えてくれていました。

やはり人の作ったものは、何時か朽ちる・・・これを防ぐためには、そ



れなりのメンテナンス（手当）が必要です。

自然の作品は、公害などで、人が邪魔をしなければ、人のために役立つてくれる・・・このことを実感しました。

とにかく、我々も自然の一員だから、あまり自分たちが作ったものが立派だと言わないで、自然の営みに助けられながら、共存していききたいと、改めて思った夕涼みでした！

2008年7月23日（水）



日替わりイベント

2009年になってから初めての「独り言」である。

「Chiaki's home」のホームページに書いていた時には、二回／月程度呟いていたが、BLOG形式にしてからは、すっかりサボるようになった。

なぜか？ やはりサボり癖がついたようです・・・以前は、有言実行を目指すために、次回呟きの予定を予告していたから、実行せざるを得なかったのかも知れない。そうしたいのだが、なんだかんだと手を広げると、つい有言に躊躇しているようだ！？

手を広げるといっても 所詮マイペースの予定ではある。

しかし、日々のイベントを見ると 日替わりイベントになっている。

サラリーマンを卒業して十年余りになり、自分の日々のイベントのほとんど・・・いや全部はボランティアである。

パソコン講習会の講師やアシスタント、生涯学習ボランティア活動、小学生などへの「昔あそび」、友人に誘われてのイベントへの参加、自分の趣味の木工などなど・・・まあ皆んな楽しみでやっているのであるが、一つ終わって次は？と確認し漏れの無いようにするのが精一杯である。

だからなかなか自分だけのことを前もって有言し難いのもかもしれない。

テーマを変えてではあるが、このようなブログも九つも開設している。

非公開の自分の日記は毎日書いているが、その外に一つ二つ書くと後が留守になる・・・

もともと思いつくまま気の向くままの毎日を送りたいと思っているので仕方ないかも知れない・・・

まあ、脳味噌のリハビリのため 出来るだけここにも呟きたいと思っております。

2009 年 1 月 26 日(月)

無理な願い！？

先日、久し振りに近くの吾妻山公園に登った・・・

136mの山だが頂上に着くころには息切れし、何回かの深呼吸が必要だった・・・

頂上に着くと、沢山の幼稚園生や小学生が遠足に来ていた。

子ども達は、広いならかな芝の上を賑やかに歓声を挙げて走りまわり転がりまわっていた・・・

自分も芝の坂を転がってみたかった・・・が、息切れしているような有様ではそれは願望で、ベンチに座って眺めるだけだった。

自分が子どもの頃は芝の原っぱはなかったが、刈り



取りの終わった田んぼを走り回り、稲藁の集められた山？にダイビングして遊んでいたのを思い出す・・・今でも藁の香りが懐かしい！

古稀を過ぎたわが身では、田んぼを走り廻ったり、芝の坂を転げ降りるのは無理な願い！？になったようだ・・・

元気に走り回る子ども達を眺めながら、自分もそんな時があつたんだナ~~~~~と思い、無理な願い！？と言わないで気持ちだけでも元気を貰うことにします。

2009年10月16日(金)

学習！？

同じ失敗を2度繰り返した！

学習していなかったようだ・・・

それは、数ヶ月前に前歯を万力代わりに使って折ってしまった・・・
子ども達との遊びのための部品を作っていた時、接着剤の蓋が固くそれを取り外すのにツイ前歯を万力代わりに使って折れたのである・・・
（もつとも、この歯は数年前に酒を飲み、転んだときにひびが入っていたのかもしれない！？）

取れた歯を持って歯科医を訪れ接着してもらった・・・
その数ヶ月後、全く同じ目的で歯を使っていたらまた取れたのである・・・
また、同じ歯科医に持って行って治療をお願いしたら、Dr.がすかさず「学

習をしていないんだな〜」と大笑い！

また、前回と同じように接着してもらいました。

同じ失敗を繰り返す・・・何といっても「学習が足りないんだ〜〜〜!!」と反省した次第です。

ボツボツ痴呆症を心配しなければならなかったと思っているのですが、**学習不足は痴呆症**とは別物であって欲しいと願っているのですがどうでしょうか？

今のところ、**学習不足**を補うのは、一つのひとつの行動を注意しながら行えば良いのだろうと思っているが、何回失敗すれば**学習**したことになるかナ〜〜〜!!？

2009 年 10 月 19 日(月)



お米作りの知恵

友人が、田植えの際余った苗を使って、発砲スチロールのトロ箱で米作りをした・・・

秋を迎え立派に実った！

お米の収穫からご飯を炊くまでには、実った稲からモミの脱穀、玄米を取り出すモミ摺り、その玄米を精米という過程が必要である。

ただ今回の場合、少量であるから機械で処理をするほどでもないので全て手作業で行うことになった。

脱穀は、稲穂を2本の箸の間を通すことで行った・・・

次のモミ摺りの方法にハタと困った・・・

一粒一粒手で剥いていたのではたまらない・・・

そこで、小学校でバケツ稲作りをしているのを思い出し、インターネットで調べました・・・

「モミ摺り」と「小学校」をキーワードとして検索したら有りました。

「すり鉢の中にモミを入れ、ソフトボールで摺る・・・」と、もう一つは「すり鉢の中にモミを入れ、軟式野球ボールで摺る・・・」と・・・

そういえば、子どもの頃機械でのモミ摺り以前には、齒の荒い石臼のお化けのようなものでモミ摺りをしていたようなことを思い出しました。

要はモミを摺ってモミ殻を取り除けばよいのである。

これを手作業で行う簡単な方法は「すり鉢の中にモミを入れ、米粒が壊れない程度の柔らかいもので摺ればよい・・・」のである。

早速、すり鉢の中にモミを入れ、そばにあった夏ミカンで摺ると上手くいった😊

何事も**知恵**が必要である・・・

「すり鉢の中にモミを入れ、ソフトボールで搥る・・・」のは誰の知恵か知る由もないが、この方法を始めた人は、やはりいろいろと悩んだ末に見つけ出した方法と思う・・・ **生活の知恵**をいろいろな場面で出したいものである。

これがまた楽しい生活を生み出してくれるものと思う・・・

2009 年 10 月 22 日(木)



予定表

書店に手帳が並び始めた・・・

年の暮れ近くになると出始める手帳と言えば、予定を書き込んでおくことが大半である。

予定といえば・・・

小学校に上がる前の子どもの頃は、大人が農作業していたので日々の予定は天気を見て決めており、子どもはそのあとを付いて回っていたのだらう・・・予定表としては多分年間を通しての農作業暦だったと思う・・・

小学校から高校時代は、学校が決めた時間割で予定が決まっていたので、時間割表が机の前とカバンの何処かに付いていたと思う・・・大学生の頃はもうしていたのだらう！？

講義の予定は決まっていたはずだが、何に表示していたかチョット思い出せない。・・・手帳を持っていたのかな・・・

サラリーマン時代は、プロジェクトの計画予定は机の上のガラス板の下にすぐ見られるように入っており、日々の予定は胸ポケットに入る手帳（左上の写真）に書き込んでいた。

リタイアした今でもこれと同じ体裁の手帳を使っている。

ただ、リタイアした現在では書き込む内容が　サラリーマン時代と大きく違う・・・

というのは、サラリーマン時代は、担当するプロジェクト中心の内容が書かれていたが、今は自分で決めるスケジュールが書かれているのである。



ボランティア活動中心の生活になると、予定も取捨選択できるが、その日その日決めるわけにもいかないので、やはり予定表に書き込んでおく必要がある。

逆にそれがないと、何をしてよいか自分でも解らなくなってしまう・・・予定表は、手帳でなくてもパソコンや携帯電話に登録し、必要な時見ることが出来る時代になっているが、やはり何時もポケットに入れている手帳の方がすぐ取り出してみることができ便利である。

まあ、道具は有っても内容が問題・・・

今では自分で決めることのできるスケジュールだから、自分に楽しく、他人にも役立つような予定を書き込みたいと思っている。



2009年10月26日(月)

高層ビルが怖い！？

10月31日付の朝日新聞夕刊の昭和史再訪「過密解消へ続く首都改造」の記事の写真（左）を見て、以前東京で沢山の窓に明かりが付いている夕暮れの高層ビルを見上げたとき、なんだか恐怖感を感じたことを思い出しました。

明かりがついている窓の各階には人が居るのだ・・・

ということ、床で保たれているとはいっても、人が積み重なっているのである！

高層ビルも、中に入ってしまったえば平屋としか見えな
いと思うが、外から眺めるとこれは凄いことだ！



周辺にも超高層ビルが林立する現在の新宿新都心
—本社へりから、上田幸一撮影

くと考えてしまうのです。

狭い場所に沢山の人が集まる、移動にはこれまた狭い箱エレベータを使わざるをえない・・・階段を歩いててもよいが、平地を歩くより数段のエネルギーを消費する・・・

また、その場所へ通う方々の多くは、ラッシュの場合によってはすし詰めの電車で行き来しているのである。

どうして人は狭い所に集まるのだろうか

例えは良くないかもしれないが、働き者の蜂も高層ビルまがいの巣を作り住んでいる。やはり働くのに効率的なのか

幸い現在は平地に住み、学生時代からサラリーマン時代を通して5階以上で生活したことのない自分にとっては、数階もの積み重ねの場で生活することは想像もつかないのです。

観点は全然違うが、福沢諭吉の言葉に「天は人の上に人を作らず人の下に人を作らず」というのがある。

この解釈にはいろいろあるようだが、福沢諭吉先生が現在の高層ビルを見たらどんな感想を呟かれるだろうか？

2009年10月31日(土)

落ち葉

雨上がりの翌日、濡れた道路脇に**落ち葉**が吹き寄せられていた・・・ 勤めをリタイアし、することもなく自宅でゴロゴロしている様子を**濡れ落ち葉**に例



えられることがあるが、自然の**落ち葉**は天気になれば身軽になり、風任せではあるがあちこちに出掛けることができる・・・

落ち葉の身も**晴耕雨読**と楽しい生活ができる身とも言えそうだ・・・

濡れ落ち葉の話題とは違うが・・・

落ち葉と聞くと子どもの頃の思い出として、次のようなことを思いす・・・
冬が近づき木の葉が落ち切った頃、大人はもちろん子どもも背中に大籠を背負って、落葉樹の林に**落ち葉**集めに行き、一杯の**落ち葉**を裏庭に運んでいた。

これは、**落ち葉**を藁で囲ったサツマイモの苗床の下にたい肥として踏み固め、その発酵の温度でサツマイモの芽出しを行い翌年春植えつけるサツマイモの蔓を育てるのに使うのです。

考えてみれば、春芽を出し成長した葉っぱで自分の幹を育て、その役目をリタイアした後 自分の身を他の植物の成長に役立てているのです。

植物は一言も声を出さないが、自然の一員としてリタイアして後まで
役立っているのである！　かなり前にリタイアした自分も、乾いた**落ち葉**
のように気楽にあちこちに立ち止りながら楽しい日々を送りたいものです。
そして時にはチョッピリでもよいから世の中の役に立てばと考えている
今日この頃です 🤔

2009年11月12日(木)



道具と作品

ボランティアでパソコン講習会の講師を務めることが時々あります。

その時感じることですが、パソコンを習いに来られる人の多くが、パソコンの操作を習いたいと言われることがよくあります。

それも一つの目的と思いますが、「何々をパソコンを使ってしたい！」と、目的があつて来られる方が案外少ないのです。

パソコンを使って何をするかの目的がはっきりしていないような場合、講習会の成果はあまり出ないように思われるのです。

そこで、講習会のはじめに「パソコンを何に使いますか?」、「パソコンはあくまでも**道具**であり、**作品**を作るためにパソコンの操作を覚えてほしい!」とよく言うのです。

パソコンが趣味だから、パソコンそのものを勉強したい・・・などとい

った方々はボランティアがやっているような講習会には来られるまでもなく、自分で勉強されているのです。

道具と作品・・・

よく職人は「作品を作るため、それに適した道具を自分で作る！」といわれますが、まさにそうだと思うのです。

パソコンは作品を作るための強力な道具なのです。ただ、パソコンの持つ機能を覚えても、それだけでは作品はできないはずで

自分の意図する作品には、「この機能が有効だ！」と、とにかく習った機能を早く使いこなすことが肝要だと思うのです。

このところ、時期的な関係かパソコンで年賀状を作ることを習いに来られる方が多くなっています。これはパソコンを道具として年賀状という作品

を作るということで成果が上がっているのです。

例が適当かどうか解りませんが、家庭の主婦がいろいろな包丁を揃えても、どんな料理を作るのか悩んでいては、包丁が泣くのではないのでしょうか？ 刺身を作るから刺身包丁を準備したという方が腕が上がると思うのです。

「**作品に道具がついてくる!**」と考えた方が成果が上がるはずです。

ただ、受験があるから本を丸暗記するのも**作品と道具**の関係のようですが、これはあまり歓迎したくないです。中身が問題・・・

2009年11月17日(火)

事業仕訳け

先週まで、国家予算策定に対する**事業仕分け**が話題を呼んだ。

長年、マンネリズム化し積もり積もった物事を整理することは非常に大切なことだと思う。

国家予算の事業仕分け作業の様子を見て我に返って思ったのは、「**身近な自分の周りにも仕分けが必要だ！**」ということである。

古希を過ぎ、気にしながらも 整理ということを実施していない周辺は混乱の一途をたどっており、仕分けが最も必要な場のようだ・・・

例えば、数年前から野次馬根性丸出しで始めたBLOGも手掛けたものが下の写真（インターネットのお気に入り画面の一部）のように7種類にも及び、重複しているものあり、休眠状態のものあり仕分けが必要な一つである。

ただ、個人の場合、国家予算などと違って、一つの脳味噌でコントロールしているためやりやすいようにも思うが、どうも逆のようである。よほどの覚悟が無いと、「そのうちに！」とか「大勢に影響ない！」とか思い仕分けしないで時間だけが過ぎていく・・・

国も政権交代で新しく事業仕分けというものを公開の場で行なうようになったので、わが身も脳味噌が同じなので政権交代とはいかないが、仕分け作業を実施したいと思う・・・



年が押し迫っているが、できれば1テーマでも年内に実施したい！

2009年11月29日(日)

